

北方学園構想に関するアンケート調査 ご協力のお願い

皆様には日頃より町教育活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、北方町では、人口減少社会を見据え、将来の北方町を支える子ども達が夢をもち、共に学びあえる教育環境を構築するため、5年後（平成35年度）の小中一貫の義務教育学校2校の開校に向けての検討と、それに併せて給食調理場の建て替えや幼稚園・保育園の再編に関する協議を始めています。

このアンケート調査は、今後、具体的な協議を進めていく中で、大切にしたい教育内容や小中一貫校に期待する効果などについて、住民の皆さんに率直なご意見を頂きたく、ご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた調査内容は、統計的な分析にのみ使用いたしますので、みなさまにご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年 5月

北方町学校構想検討委員会

■記入後は、**6月22日（金）まで**に教育委員会窓口にお持ちいただくか、メールまたはファックスにてご提出ください。

■この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問合せ先】 〒501-0492

岐阜県本巢郡北方町長谷川1丁目1番地

北方町役場 教育委員会 学園構想推進室

TEL：058（323）1115 FAX：058（323）3890

メールアドレス：kyouiku@town.gifu-kitagata.lg.jp

※今後、北方学園構想に関する協議内容等につきましては、広報・ホームページ等で随時お知らせして参ります。

北方学園構想とは

現在町内にある小学校3校と中学校1校を、小中一貫の義務教育学校2校に再編する構想です。

教育力の向上や学校運営の効率化などについて総合的に考え、町長が施策決定したものです。

【現在】

北方小学校

北方西小学校

北方南小学校

北方中学校

【学園構想】

北方義務教育学校

北学園

南学園

校名は仮称

義務教育学校とは

小学校と中学校の教職員が、連携して子どもたちを育てていく仕組の学校です。

小・中学校が分かれている場合と学習内容は同じですが、9年間を見通した指導をすることができます。

【現在】

中学校
3年間

小学校
6年間

【学園構想】

義務教育
学校
9年間

学園構想の利点は

教育力

- ・ 小学校から教科担任制が導入でき、学力向上が期待できます。
- ・ 中1ギャップの緩和が図られます。
- ・ 9年間一貫した連続性・系統性のある指導ができます。

施設効率

- ・ 施設の集約により、維持管理コストの削減が図られます。
- ・ 4校→2校運営となり事務管理の効率が上がります。

北方学園構想に関する課題について

問6 北方学園構想を進めるにあたって、どのような課題があると思いますか。【複数回答可】

1. 小学校3校が2つに再編されることによる変更等の影響（学校区、校舎の位置など）
2. 北方中学校が2つに分かれることによる影響（部活動やPTAなど）
3. 制服や体操服、ランドセル等の学用品の変更等による保護者への負担
4. 施設の整備(校舎等の増改築)に伴う町財政への負担
5. 学園構想の進捗状況などに関する情報の開示（広報、ホームページなど）
6. その他（ ）

その他 ご意見等について

問7 最後に、北方学園構想に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。